



新潟地方本部 第10回定期地方委員会



とき: 2024年2月25日(日)
12時00分開会
ところ: 万代市民会館多目的ホール

新潟地方本部は11月29日に、支社側より「新潟支社における新たな統括センターの設置について」の提案を受けました。本提案では、今年3月1日より、長岡営業統括センターと長岡運輸区を統合し、「長岡統括センター」を新設するとしています。また、2024年度下期には新潟営業統括センター・新潟運輸区・新潟運輸センターを統合する形で統括センター化を検討すると

【施策の全体像について】
1. 「新潟支社における新たな統括センターの設置について」を実施する目的を明らかにすること。
2. 長岡運輸区の社員は現在長岡営業統括センターに兼務発令されているが、本施策との違いを明らかにすること。
3. 「箇所の規模拡大に伴うスケールメリットを活かし、従来以上の成果を生み出すことを目指す」とは何か具体的に明らかにすること。
4. 執務スペースや企画業務の進め方の決定プロセスについてスケジュール及び担当者を明らかにすること。
5. 2024年度下期に検討している新潟営業統括センター・新潟運輸区・新潟運輸区を統合する形で統括センター化について現時点での検討内容及び課題を明らかにすること。
6. 庄内統括センターの更なる融合と連携について現時点での検討内容及び

7. 統括センターで行う企画業務を含む各業務の担当者(窓口)を明確にし、社員に共有する体制を構築すること。
8. 各駅の運営体制及び必要員に対する認識を明らかにすること。
9. 業務融合(全社員が複数業務を担う)を進めていくスケジュールおよび教育内容を具体的に明らかにすること。
10. 乗務員の定例訓練及び駅業務等に必要教育を行う方法を明らかにすること。
11. 乗務員の駅輸送業務及び長岡駅以外での駅業務があるのか明らかにすること。
12. 駅業務を行う社員が、列車内で改札・精算業務を行うことがあるのか明らかになること。
13. エルダー社員の運用について明らかにすること。



6. 長距離通勤者の出勤不可能による代替要員の確保に関する考え方を明らかにすること。

新潟地方本部は11月29日に、支社側より「新潟支社における新たな統括センターの設置について」の提案を受けました。本提案では、今年3月1日より、長岡営業統括センターと長岡運輸区を統合し、「長岡統括センター」を新設するとしています。また、2024年度下期には新潟営業統括センター・新潟運輸区・新潟運輸センターを統合する形で統括センター化を検討すると

【施策の全体像について】
1. 「新潟支社における新たな統括センターの設置について」を実施する目的を明らかにすること。
2. 長岡運輸区の社員は現在長岡営業統括センターに兼務発令されているが、本施策との違いを明らかにすること。
3. 「箇所の規模拡大に伴うスケールメリットを活かし、従来以上の成果を生み出すことを目指す」とは何か具体的に明らかにすること。
4. 執務スペースや企画業務の進め方の決定プロセスについてスケジュール及び担当者を明らかにすること。
5. 2024年度下期に検討している新潟営業統括センター・新潟運輸区・新潟運輸区を統合する形で統括センター化について現時点での検討内容及び課題を明らかにすること。
6. 庄内統括センターの更なる融合と連携について現時点での検討内容及び

7. 統括センターで行う企画業務を含む各業務の担当者(窓口)を明確にし、社員に共有する体制を構築すること。
8. 各駅の運営体制及び必要員に対する認識を明らかにすること。
9. 業務融合(全社員が複数業務を担う)を進めていくスケジュールおよび教育内容を具体的に明らかにすること。
10. 乗務員の定例訓練及び駅業務等に必要教育を行う方法を明らかにすること。
11. 乗務員の駅輸送業務及び長岡駅以外での駅業務があるのか明らかにすること。
12. 駅業務を行う社員が、列車内で改札・精算業務を行うことがあるのか明らかになること。
13. エルダー社員の運用について明らかにすること。

1. 「長岡統括センター個別」統括センター内における指揮命令系統を明らかにすること。
2. 出勤方法・更衣箇所・執務箇所・休憩設備の設置箇所を勤務体系別に明らかにすること。
3. 間内改良のスケジュール及び内容を明らかにすること。
4. 各種適正検査の管理に対する考え方を明らかにすること。
5. 全体の業務量の把握は誰がどのように行うのか明らかにすること。また勤務作成の方法を明らかにすること。
6. オペレーションマネジメントUT設置に対する考え方を明らかにすること。
7. 統括センターで行う企画業務を含む各業務の担当者(窓口)を明確にし、社員に共有する体制を構築すること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

申18号申し入れ

新潟地方本部は1月26日、申18号「新潟支社における新たな統括センターの設置について」に対する申し入れを提出しました。施策の全体像と、長岡統括センターの設置に関する具体的な内容について19項目にわたり申し入れを行いました。

新潟地方本部は1月26日、申18号「新潟支社における新たな統括センターの設置について」に対する申し入れを提出しました。

1. 「長岡統括センター個別」統括センター内における指揮命令系統を明らかにすること。
2. 出勤方法・更衣箇所・執務箇所・休憩設備の設置箇所を勤務体系別に明らかにすること。
3. 間内改良のスケジュール及び内容を明らかにすること。
4. 各種適正検査の管理に対する考え方を明らかにすること。
5. 全体の業務量の把握は誰がどのように行うのか明らかにすること。また勤務作成の方法を明らかにすること。
6. オペレーションマネジメントUT設置に対する考え方を明らかにすること。
7. 統括センターで行う企画業務を含む各業務の担当者(窓口)を明確にし、社員に共有する体制を構築すること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

安全・健康・働きがいを守られるのか 新たな統括センター設置に対する解明を求める



8. 各駅の運営体制及び必要員に対する認識を明らかにすること。
9. 業務融合(全社員が複数業務を担う)を進めていくスケジュールおよび教育内容を具体的に明らかにすること。
10. 乗務員の定例訓練及び駅業務等に必要教育を行う方法を明らかにすること。
11. 乗務員の駅輸送業務及び長岡駅以外での駅業務があるのか明らかにすること。
12. 駅業務を行う社員が、列車内で改札・精算業務を行うことがあるのか明らかになること。
13. エルダー社員の運用について明らかにすること。

本部団体交渉の日程決定!

申15号 第5項より
乗務員運用行路表における「その他時間」等に関する申し入れ

2024年2月14日(水)
13時30分より

団体交渉に向けて
職場からたたかいを
作りだそう!



電力設備故障による新幹線輸送障害

原因と対策を求め申し入れ

■本部申20号 要求項目
1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1月23日9時58分頃、東北新幹線のの上野・大宮駅間で電力設備故障が発生しました。この事象により、東北新幹線の東京・仙台駅間、上越新幹線の東京・高崎駅間、北陸新幹線の東京・高崎駅間の上下線で終日運転を取りやめました。新幹線283本が運休するなど、多くのお客さまに多大なご迷惑をおかけすることとなりました。また、復旧作業中には、作業員2名が感電受傷し救急搬送される事故も発生しました。東日本ユニオンはこれ

までも、JR東日本グループに携わるすべての社員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。

1. 復旧に携わった作業員が感電受傷した原因と対策について明らかにすること。
2. 電力設備故障の原因と対策を明らかにすること。
3. 運転取り止めの判断に長時間を要した原因と対策を明らかにすること。
4. 大規模輸送障害の定義を明確にすること。
5. 新幹線において東京・大宮駅間など一部区間で大規模な輸送障害が発生した場合の対応と対策を明らかにすること。